

令和6年度 第一回豊洲市場に係る都区連絡調整協議会について

1 開催日 令和6年12月6日（金）

2 主な協議内容

(1) 千客万来施設事業等について

千客万来施設に関して、開業から現在に至るまでの賑わいの状況について報告があった。また、連絡橋および船着場の整備や5街区の暫定活用に向けた検討状況について報告があった。

区側	都側
<ul style="list-style-type: none">千客万来施設の恒常的な賑わいの創出のため、今後も運営事業者だけに任せるのではなく、都においてしっかりと支援や助言を行っていくよう要望する。	<ul style="list-style-type: none">賑わいの継続に向け、今後も運営事業者と地元の団体や周辺企業等との連携促進を図るとともに、運営事業者の取組に対する支援や助言を行っていく。
<ul style="list-style-type: none">船着き場については、区民や観光客等の回遊性確保や舟運による水辺の賑わい創出のため区としても活用を検討していきたいと考えているが、都の考えは。	<ul style="list-style-type: none">船着き場を運営する民間事業者との調整など、都としても活用を後押ししていく。
<ul style="list-style-type: none">5街区用地については、将来活用に向けた検討を今後もしっかりと進めていきたい。暫定的な活用に向けた現在の取組状況を教えていただきたい。	<ul style="list-style-type: none">将来活用については、人流の変化などの様々な状況を考慮しつつ、段階的に検討を進めていく。来年度、来場者が立ち寄れるスペースとして活用していくため、ベンチの設置等に必要な予算要求を行っている。